

2026 年 3 月 2 日

京浜急行電鉄株式会社

東京都交通局

京成電鉄株式会社

北総鉄道株式会社

株式会社日立製作所

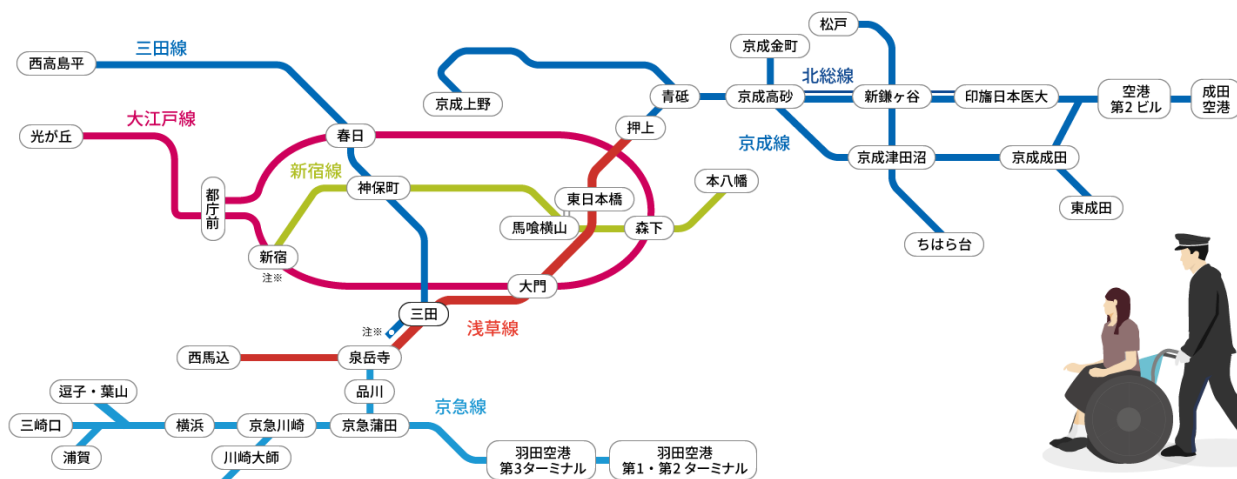
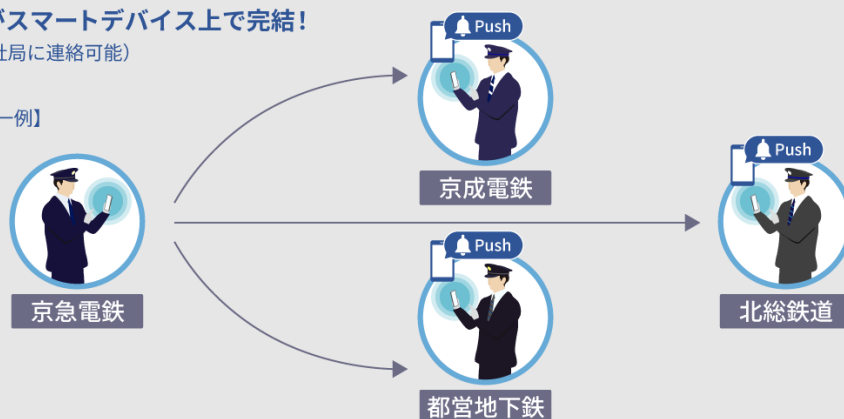
相互直通する京急電鉄、都営地下鉄、京成電鉄、北総鉄道の 4 社局間で 日立の移動制約者ご案内業務支援サービスの連携運用を開始

～相互直通連携オプション適用により実現～

4 社局間の連絡業務がスマートデバイス上で完結！

(いずれの社局からでも他社局に連絡可能)

【連携運用の一例】



注※ 新宿線の新宿および三田線の白金高輪、白金台、目黒は他社管理駅のため、スマートデバイスによる列車乗降サポートの対象外です。

相互直通運転連携オプション 使用イメージと対象路線

2026 年 3 月 3 日より、京浜急行電鉄株式会社(以下、京急電鉄)、東京都交通局(以下、都営地下鉄)、京成電鉄株式会社(以下、京成電鉄)、北総鉄道株式会社(以下、北総鉄道)は、株式会社日立製作所(以下、日立)の移動制約者ご案内業務支援サービス^{*1} (以下、本サービス)の相互直通運転連携オプション(以下、本オプション)^{*2}を導入し、4 社局の路線(以下、各線)において運用を開始します。

本サービスは、駅係員が車いすや白杖などをご利用のお客さまへ列車の乗降をサポートする際の連絡業務をスマートデバイス上で完結できるものです。今回、4 社局が本オプションを同時に導入することで、乗降車駅が事業者を跨いだ各線にある場合でも、駅係員はこれまでのご案内業務と同様に、スマートデバイスを活用して対応できるため、事業者間での情報伝達をより円滑かつ確実に行うことができます。これにより、駅係員の対応効率化につながります。また、お客さまには、各線を含むご利用時に、事業者を跨いだご案内においてもスムーズに鉄道をご利用いただける環境を提供します。

^{*1} 移動制約者ご案内業務支援システム：社会インフラ IT システム：日立

^{*2} 相互直通運転対応などのオプション機能を新たに追加し、鉄道事業者向け移動制約者ご案内業務支援サービスをリニューアル：2024 年 8 月 8 日

背景

従来、列車乗降サポート業務は電話や口頭伝達を主として行われておりました。京急電鉄、京成電鉄^{*3}では 2024 年 3 月より、都営地下鉄では 2025 年 4 月より、北総鉄道^{*4}では 2025 年 10 月より、本サービスを導入し、自線内におけるスマートデバイスを活用した業務効率の向上を図ることで、お客さまのより安全安心な鉄道利用の実現を進めてきました。

一方で、4 社局では相互直通運転を行っているため、他社局での乗降車駅との連絡において、従来の電話による運用が残っておりました。このような課題を解決するため、4 社局は本オプションを導入しました。

^{*3} 京急電鉄と京成電鉄が、日立の移動制約者ご案内業務支援サービスを導入・運用開始：2024 年 2 月 27 日

^{*4} お知らせ 京成電鉄と北総鉄道が、日立の移動制約者ご案内業務支援サービスを導入・拡充：社会インフラ IT システム：日立

関連情報

[日立の移動制約者ご案内業務支援サービスに関する Web サイト](#)

お問い合わせ先				
京浜急行電鉄株式会社	東京都交通局	京成電鉄株式会社	北総鉄道株式会社	株式会社日立製作所
京急ご案内センター TEL：03-5789-8686 または 045-225-9696 営業時間(9：00～17：00) 年末年始は休業 ※おかけ間違いのないようご注意ください ※営業時間は変更となる場合がございます	都営交通お客様センター TEL：03-3816-5700 (9：00～20：00 年中無休)	京成お客様ダイヤル TEL：0570-081-160 (ナビダイヤル) 営業時間(9：00～18：00) ※音声ガイダンスに従い 【2 番】を選択してください	カスタマーセンター TEL：0570-00-7000 (ナビダイヤル) 平日（月曜日～金曜日） 9:00～19:00 土曜・日曜・祝日・休日および 年末年始は休業	社会ビジネスユニット 社会システム事業部 モビリティソリューション&イノベーション本部 社会インフラ IT システム お問い合わせフォームへ ※交通分野に関するお問い合わせを選択ください